

平成24年度第2回我孫子市「人・農地プラン」検討会 会議録

1. 会議名称 我孫子市「人・農地プラン」検討会
2. 開催日時 平成25年2月20日(水)午後2時から午後3時まで
3. 開催場所 市役所議会棟 第一委員会室
4. 出席又は欠席した委員その他の会議に出席した者の氏名

出席委員 (9名)	小倉委員、石橋委員、今井委員、岡田委員、宮久保委員、湯下委員 中野委員、森田委員、徳本委員(議長)
欠席委員 (4名)	鈴木委員、飯塚委員、須藤委員、大炊委員
事務局 (3名)	岩田課長補佐、遠藤主査、甲田主査

5. 議題

- (1) 我孫子市「人・農地プラン」の変更について
- (2) その他

6. 公開・非公開の別 公開

7. 傍聴人及び発言者の数 1名(発言なし)

8. 会議の内容

司会(岩田補佐)より開会宣言し議事を進行した。

会長(徳本委員)より挨拶を行なった。

本日の配布資料の確認を行なった。

設置要綱第5条に基づき会長が議長となる。

議長は議題(1)を審議したい旨を述べた。

事務局が「人・農地プラン」の変更(7経営体の追加)の内容を説明し、以下の質疑応答があった。概要は次のとおりである。

委員:「家族経営協定を締結されている経営体からの個人情報の同意は、協定者すべての意向も確認しているのか。」

事務局:「確認はしていません。」

委員:「経営体の経営方針にもよるので一概には言えないが、経営上協定者すべてプランに位置づけた方が望ましいと考える。意向確認をお願いしたい。」

事務局:「今後、前回の経営体も含め意向確認を行いたい。」

委員:「捺めりんだの記載は個人名ではなく、法人名での記載ではないのか。」

事務局:「青年就農給付金の給付対象者は個人であるため個人名での記載となります。」

他の質問はなかったため、議長は、議題(1)我孫子市「人・農地プラン」の変更についての承認を議場に諮ったところ満場異議なく承認された。

議長は議題(2)のその他についての内容報告を求めた。

事務局から今後のスケジュールとして、以下のとおり説明を行った。説明内容は以下のとおりである。

農地利用集積計画の推進に伴う集落座談会の啓発活動の促進(随時)について説明した。

平成 25 年度検討会開催予定について説明した。

6月 第1回検討会開催予定、新規就農予定者あり。

9月 第2回検討会開催予定。

11月 第3回検討会開催予定、白紙委任に伴う利用集積予定あり。

2月 第4回検討会開催予定。

委員：「検討会の主旨は位置づける経営体の審査だけであると認識しているが。」

事務局：「プランは大きく 3 つの内容から構成されます。我孫子市のプランはまだ完全なプランではなく、1 つの内容である位置づける経営体の部分だけです。白紙委任に伴う農地利用集積計画もプランの審査対象となります。」

委員：「ということは農地の出し手の情報もプランに記載し、審査することになるのか。」

事務局：「はい。」

委員：「予定でいくと平成 25 年 11 月の検討会で白紙委任に伴う利用集積があるが、協力金の支出は平成 26 年度になるのか。」

事務局：「関東農政局千葉地域センターへ確認しました。平成 25 年産米で加入し販売実績後の白紙委任であれば平成 25 年度での支出は可能です。」

委員：「出し手の協力金は毎年白紙委任をしたらメリットが大きすぎると思うが。」

事務局：「白紙委任は 6 年以上が条件となります。」

委員：「9 月の検討会は実施するのか。」

事務局：「検討会で審査すべき事項があれば開催する予定ですが、農繁期時には極力避ける方向で考えます。」

委員：「6 月検討会での審査する新規就農予定者について教えてほしい。」

事務局：「現住所は流山市ですが、我孫子市へ転入予定です。現在、青年就農給付金（準備型）受給者の 20 歳の青年です。」

委員：「状況にもよりますが、検討会の開催時間はできれば夜の時間帯でお願いしたい。」

事務局：「臨機応変に対応いたします。」

その他意見がなかったため、以上で検討会を終了した。